

2025年(令和7年) 1月15日(水) 第1410号 毎月15日発行

園芸新聞

発行所 株式会社園芸新聞社 〒180-0001 武蔵野市 吉祥寺北町4-7-13 電話 0422(51)8953 FAX 0422(55)7187 発行人 前田 彰 宏 購読料 1ヵ年 5,400円 振替 00130-2-85300

明けましておめでと
うございます。令和七
年の新春を迎え、皆様
の御健勝をお祈りいた
しますとともに、我が
国農林水産業及び農山
漁村の一層の発展に向
けて所感の一端を申し
述べ、年頭の御挨拶と
させていただきます。
我が国の農林水産業
は、農地を守り、山を
守り、漁業を通じて国
境を守る、といった役
割を担っている、まさ
に「国の基」であり、国
民の皆様にとってかけ
がえのないものです。
しかしながら、我が
国の農林水産業を取り
巻く環境は大きく変化
しています。ロシアの
ウクライナ侵略の際に
は、小麦や肥料、飼料
などの価格が高騰し、
国民生活は多大な影響
を受け、生産現場も苦
境に追い込まれました。
また、基幹的農業
従事者は現在、約百十
六万人であります。そ
の約八割は六十歳以
上の方、平均年齢は約
六十八歳であり、二十
年後には約三十万人ま
で減少することが懸念
されています。

「やりがいと、希望・夢」 を持って働ける産業に

基本法が制定されて
から二十五年が経過す
る中で、このような環
境の変化に対応し、時
代にふさわしい基本法
とするため、昨年の通
常国会において農政の
憲法とされる、「食料
・農業・農村基本法」
が改正されました。
しかしながら、基本
法はあくまで理念法で
あり、この理念を実現
するためには、まずは
「食料・農業・農村基
本計画」を策定し、そ
れに基づき制度設計、そ
に必要とする予算の確保
に努めてまいります。
今まさに日本の農政
は大転換が求められて
います。このため初動
五年間で農業の構造転
換を集中的に推し進め
られるよう、農地の大
区画化、共同利用施設
の再編・集約化、スマ
ート農業技術の導入加
速化など、計画的、か
つ集中して必要な施策
を講ずることにまいり
ます。
さらに、先の通常国
会で成立した食料供給
困難事態対策法に基づ
き、食料供給困難事態
の判断基準等を定める
再編、精米の輸入拡大

年頭所感



農林水産大臣 江藤 拓

り組んでまいります。
また、食料安全保障
の強化を図る観点か
ら、将来にわたって安
定運営できる水田政策
へと根本的な見直しを
行うこととします。そ
の方向性については、
新たな基本計画の策定
や、令和9年度の見直
しに向けた水田政策の
在り方の検討の中で議
論を深めてまいりま
す。

により合理的な価格の
形成を推進する新たな
仕組みを検討してまい
ります。
農林水産物・
食品の輸出促進
国内市場の縮小が見
込まれる中、食料の供
給能力を維持するため
には、輸出を促進する
ことで、農業・食品産
業の生産基盤を確保し
ていくことが必要で
す。このため、中国に
対しても、日本産水産
物の輸入解禁の早期実
現、日本産牛肉の輸入
再開、精米の輸入拡大

農林水産行政の主な課
題と取組の方針につい
て申し述べます。
食料安全保障
食料安全保障政策に
ついては、世界の食を
めぐる情勢が極めて不
安定な要因を抱えてい
る中、我が国の農地を
最大限活用し、国内の
農業生産の増大を図
り、食料自給率を向上
させることが重要で
す。その上で、安定的
な輸入と備蓄の確保を
図るため、輸入に係る
調達網の強化等を取
組んでまいります。

環境と調和のと
れた食料システム
環境と調和のとれた
食料システムの確立
が、基本法の基本理念
として新たに位置付け
られました。この実現
に向け、化学肥料・化
学農薬の使用低減や有
機農業の拡大、環境負
荷低減の取組の一見え
る化、J-クレジッ
ト制度の活用や推進、
補助事業において最低
限の環境負荷低減の取
組実践を義務化するク
ロスコンプライアンス
等を実施してまいりま
す。さらに、先進的な
環境負荷低減の取組を
後押しする、新たな環
境直接支払交付金の創
設を検討してまいりま
す。

人・農地
農業者の減少が避け
られない中で、持続的
な食料供給を図るため
には、新規就農の促進
とともに、それでも農
業者の数が減少する場
合にも対応可能な強い
生産基盤が必要です。
規模の大小を問わず、
家族農業を含めた効率
的かつ安定的な経営体
の育成・確保、円滑な
経営継承に取り組むほ
かに、多様な農業者と
もに、食料の生産基盤
である農地が地域で適
切に利用されるよう、
地域計画の策定を進め
てまいります。その上
で、地域計画に基づき、
農地の集約化や計画的
な保全、共同利用施設
の再編・集約化などを
進めてまいります。

がんばれニッポン農業!!
全野研推奨品・有機JAS対応
針葉樹木酢液 **キクノール**
木紅木
土壌改良材 植物活性液
pH2.2~2.8
キクノールとキトサンで
連作障害を克服する!!
30倍~500倍
水耕・養液栽培にも 100%純正
天候に左右されない土づくりと
病害虫に負けない樹づくりで
糖度・旨み・日持ちUP!!
有限会社 福島県いわき市好間町上好間字大畑100
木紅木 TEL 0246(36)5016(代)
FAX 0246(36)2314
http://www.kikumoku.co.jp
お問い合わせはお気軽に! サンプル無料進呈中!!

MKV 謹賀新年
令和7年本年もMKVアドバンス製品を宜しくお願い申し上げます。
【製品名】
スーパーダイヤスター ダイヤスター イスター
アグリスター 快適空乾 カエル〜チ パオパオ
MKVアドバンス株式会社
〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-9-2 住友不動産神田和泉町ビル
TEL 03-4334-4636 FAX 03-5820-6320
当社ホームページ

トマトづくりと農業経営



全国土の会 副会長
埼玉県北本市
加藤 浩

昨年11月に開催した全国土の会全国大会で、埼玉県北本市の加藤浩副会長がトマト栽培や経営に関する講演を行った。東京農業大学土壌学研究室を卒業して大学院前期課程修了後に就農し、土壌診断を元にしたづくりを行いながら30品種のトマトを栽培して直売所等で販売を行っている。また、町おこし活動として北本トマトカレーの発案や普及にも取り組み、各種コンテストで優勝するなど北本トマトの知名度アップに貢献してきた。

就農して30年 直売がメイン

埼玉県北本市はJR高崎線、そして国道17号線が南北に通っている。交通の便が良く、人口は6万5千人でほぼ都市近郊型の農業地帯です。我が家の経営ですが、露地野菜約2畝、水稲が1・2畝で、ハウストマトは3、40

収穫後は土壌還元消毒を

私の土づくりとトマトの栽培を紹介したいと思います。土壌還元消毒を行うために収穫後の圃場を3週間から1か月弱ぐらい張った状態のところで、完全に空気が遮断する状態になります。それをさらに3週間から1か月弱ぐらい張った状態のところで、完全に空気が遮断する状態になります。それをさらに3週間から1か月弱ぐらい張った状態のところで、完全に空気が遮断する状態になります。

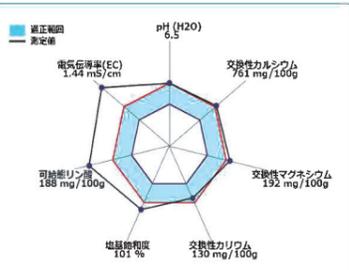
約30品種のトマトを栽培 私は土づくりや還元消毒をしている間に種まきを始めます。12月8日のセルトレーと育苗土はサカタのタネのスーパーミックスAを使って1粒ずつ撒き残ったものは袋詰めし翌日の朝に各直売所とかスーパーに持って行き、その翌日はまた収穫したものを午後からうちで販売という形で行っています。

町おこしで トマトカレー開発 折角の機会なので私が取り組んだトマトを25年です。当初は貿易商の依頼でアメリ



自宅直売所の様子

加藤農園作土の土壌診断分析結果と施肥設計



肥料の種類	肥料・資材名	肥料成分(%)			施肥量(kg/10a)	肥料成分施肥量(kg/10a)		
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O		N-窒素	P ₂ O ₅ -リン	K ₂ O-カリ
消毒前	米ぬか	2	3.9	1.5	500	10	19.5	7.5
	大豆餅	7.5	1.8	2.3	40	3	0.7	0.9
基肥	コージくん本生	6.3	1.6	0.7	45	2.8	0.7	0.3
	有機アグレット	8	1	6	60	4.8	0.6	3.6
	ミネカル	0	0	0	120	0	0	0
施肥量合計(kg/10a)					20.6	21.5	12.3	

★ 施肥リン酸のほとんどが米ぬか由来
★ 収穫後の圃場の土壌還元消毒を徹底してはどうか？
育苗の話をする前に2019年の土壌診断結果ではリン酸がかなり多いという感じ、次作に向けてちょうどいい状態だったので、このあたりから調整しました。これはリーダーチャームを抜粋したもので、鉢の状態を1ヶ月から1ヶ月半弱育苗し



土壌還元消毒のための灌水



接木(白木はトマト)

らの由来のリン酸の割合が一番多いので、今後はリン酸過剰を考えたときに米ぬかの使用量を検討、もしくは有機物として米ぬかに代わるものを探さなければならぬと思います。後藤先生からコメントいただいた今後の袋詰めしてということ

約30品種の トマトを栽培

私は土づくりや還元消毒をしている間に種まきを始めます。12月8日のセルトレーと育苗土はサカタのタネのスーパーミックスA

安心の実績・東都のスプリング シリーズ

選ばれ続けて 55年 (VINPET SINCE 1970)

- ヒフクスプリング (線径: 2.0 mm) フィルム止めスプリングのスタンダード
- ヒフクスプリングストロング (線径: 2.3 mm) 保持強度を高めたストロングタイプ
- ステンレスヒフクスプリング (線径: 2.0 mm) 長期展張に適した高耐候性タイプ 他全6種

紫外線などに強い耐熱性のある被覆材で全面コーティング

新発想・新提案 東都同業 104-0031 東京都中央区京橋1-6-1 三井住友海上テコビル 03-3566-0210 https://www.toto-vp.com/

町おこしで トマトカレー開発

折角の機会なので私が取り組んだトマトを25年です。当初は貿易商の依頼でアメリカのコンテストに出しました。すると優勝し、北本市は大正リカに種子を輸出するようになりました。北本市は北本市の代表として埼玉県のB級グルメ大会に出ました。3面づく

色あざやかで大きささまざまな トマトを30品種ほど栽培

2011年にトマトを使って当地グルメを開発しようという話が出て、コンテストが行われました。私の母が規格外のトマトを煮込んでミートソースやカレーなどを作っていました。子供から大人まで皆が大好きなトマトカレーは、どうにかと

野菜流通カット協議会 選果子冷施設協議会 農水省との 意見交換会開く



工業用野菜におおきく影響を及ぼす野菜流通カット協議会と選果子冷施設協議会が、農水省との意見交換会を開いた。協議会では、令和6年の補正予算では、サプライチェーン連携強化のための影響が大きいデータ連携体制の構築を指摘し、理

不安定化する 野菜生産

野菜流通カット協議会(木村幸雄会長)と青果物選果子冷施設協議会(四方平和会長)は、12月12日に農林水産省との意見交換会を開いた。加工・業務用野菜及び冷凍野菜の需要が右肩上がり

業務用野菜及び冷凍野菜の需要が右肩上がり、流通加工対策室の大西健介課長補佐は、農業従事者の減少と高齢化、異常気象、資材価格の高騰、物流コストの増大など、国内における野菜生産の不安定化が増大している状況について、課題リスク

カット野菜の 変動価格求む

このあと農水省の取組みや野菜情勢についての説明があり、国民の食料安全保障を確保するために食料・農業・農村基本法の改正が行われ、それに関し



キャベツ1玉500円前後になったことでカット野菜に割安感が

てのポイントや加工業務用野菜をめぐる状況などを解説した。このあと出席者から質問や要望を回答し、天候の影響による不作時の対応について、輸入野菜と国産野菜の価格差問題、国内

シエアを奪取するため価格が高騰したが、カット野菜は相場と連動しないので出荷価格のアップが認められない状況にある。契約栽培者の高齢化、育成不足になった場合は相場に保たないという。加工業務用野菜はこれまで普及を目的に固定価格で販売してきたが、現在は出荷価格の変動を考慮する必要がある。カット野菜はこれ

施設園芸総合セミナー開催

1月28・29日 東京船堀で

機器資材展併催

日本施設園芸協会が主催する第46回施設園芸総合セミナー・機器資材展が1月28日(火)・29日(水)にタワ

大成として「日本の施の講演が行われる。施設園芸の将来像と未来へ繋ぐ革新と挑戦」をテーマにして開催する。現在の日本の施設園芸の将来像をどう描くか?」

「施設園芸の経営(仮)」(株)マトパー野勉氏(佐賀県・カンキツ・ハウス5.5ha)、「経営の精度を上げる取組と今後の展開」(株)はぐみ農園代表取締役 西内直彦氏(高知県・ピーマン・ハウス1.6ha)

「栽培コンサルタントの必要性と将来像」(株)デルファイジャパン ホーティカルチャー スペシャルリスト 斉藤章氏

「施設園芸の現状と今後の展望」イノチオ園芸の代表取締役 アグリ代表取締役 石黒信生氏

「野菜も人も、育てる、新規就農者のための人材育成」JA全農(兼)トレーニングセンター準備室長 今村俊規氏

ピーマンとカン キツ生産者講演

「第一部 日本の施設園芸を取り巻く課題解決へ向けて」(株)マトパー野勉氏(佐賀県・カンキツ・ハウス5.5ha)、「オーランダやアジア各国の施設園芸の最新

「施設園芸の最新事情」農研機構野菜花き研究部門 施設生産システム研究領域 施設野菜花き生育制御グループ 主任研究員 算雄介氏

最高の苗作りをお手伝いします

TY育苗ポット培土

果菜類、花卉、その他鉢上げ用

50ℓ入り (製造充填時容量)

●7つの微量元素(マンガン・ホウ素・鉄・亜鉛・銅・マグネシウム・モリブデン)入り。

●通気性・保水性・透水性に優れた「育苗培土」です。

●生育に最適なpHに調節してあります。

●軽量設計で作業性がアップします。

<使用上の注意点>

■最初に使用する際は、十分に灌水して下さい。

■栽培中は本品を乾燥させないようにして下さい。

■初期生育の肥料が入っておりますが、状況に応じて追肥を行って下さい。

チッソ	リンサン	カリ	pH	EC
200	600	200	5.5~6.5	1.0以下

スイカ・メロン・接ぎ木台木・小松菜
ハクサイ・からし菜・ニラ等の育種元

東洋農事株式会社 〒309-1127 茨城県筑西市桑山2000-1
電話 0296(57)2225(代) FAX0296(57)9712

村田の苗は土づくりを基本とし 環境にやさしい手作り苗です!!

全国各地のJA(支所を含む)のほか問屋等200件余りの取引先への苗出荷を通して、生産者の方々の栽培を支えています。村田の苗は全国的に高い評価をいただき、数々の賞を受賞しています。

好評2本立苗

育苗種類はキュウリ、トマト、ナス、メロン、スイカ、カボチャなど多種類に及びます。ここに示したのはほんの一例です。

キュウリ接木苗 7.5cm 本葉2~2.5枚まで

トマト接木苗 9.0cm

ナス接木苗 7.5cm 本葉4.5~5.5枚

ピーマン苗 9.0cm 本葉8~10枚まで

ご注文はお近くのJA、種苗店等を通じてご用命いただいております。なお、お問い合わせは下記へ。

(株)村田農場
〒791-0214 愛媛県東温市南野田734-1
TEL 089(964)7878 FAX 089(964)0406
ネットからのご注文も承っております。 http://muratafarm.co.jp